

令和 4 年度

後期高齢者医療特別会計

主要施策 成果の報告書

京都府 木津川市

# 目 次

決算の概要	.....	1
-------	-------	---

## 決算の状況

### 後期高齢者医療特別会計決算の状況

1. 歳 入	.....	2
--------	-------	---

2. 歳 出	.....	2
--------	-------	---

## 主要施策の成果

1. 歳入の概要	.....	3
----------	-------	---

2. 歳出の概要	.....	4
----------	-------	---

## 令和4年度 後期高齢者医療特別会計 決算の概要

### 1. 決算規模・決算収支

#### (1) 決算規模

令和4年度の決算規模は、

歳入 1,195,854 千円 (前年度 1,087,089 千円)

歳出 1,186,895 千円 (前年度 1,078,353 千円)

となり、決算規模の対前年度比較は、歳入が 108,765 千円、10%の増、歳出が 108,542 千円、10.1%の増となった。

#### (2) 決算収支

##### \*実質収支

令和4年度の歳入歳出差引額(形式収支)は、8,959 千円で翌年度に繰越すべき財源はないため、実質収支の額も 8,959 千円となった。

##### \*単年度収支

今年度の実質収支(8,959 千円)から前年度の実質収支(8,737 千円)を差し引いた単年度収支は、222 千円となった。

##### \*実質単年度収支

考慮する基金積立金、繰上償還金等はないため、実質単年度収支の額も 222 千円となった。

### 2. 歳入

令和4年度の歳入総額は、1,195,854 千円となり、前年度と比較すると 108,765 千円(10%)の増となった。歳入の概要は、次のとおりである。

後期高齢者医療保険料は、949,530 千円で、前年度と比較すると 89,294 千円(10.4%)の増となった。一般会計繰入金は、212,136 千円で、前年度と比較すると 17,728 千円(9.1%)の増となった。

### 3. 歳出

令和4年度の歳出総額は、1,186,895 千円となり、前年度と比較すると 108,542 千円(10.1%)の増となった。歳出の概要は、次のとおりである。

京都府後期高齢者医療広域連合への保険料等負担金は、950,453 千円で、前年度と比較すると 89,454 千円(9.4%)の増となった。

また、低所得者への保険料軽減にかかる保険基盤安定負担金としての後期高齢者支援金は、166,078 千円で、前年度と比較すると 10,845 千円(6.5%)の増となった。

健康診断委託料は、52,527 千円で、前年度と比較すると 4,728 千円(9%)の増となった。

## 後期高齢者医療特別会計 決算の状況

### 1. 歳入

(単位：円、%)

項目	令和4年度決算額 ①	令和3年度決算額 ②	増減 ①－②	増減率
1. 保険料	949,530,484	860,236,388	89,294,096	10.4
現年度分特別徴収保険料	567,894,607	537,039,150	30,855,457	5.7
現年度分普通徴収保険料	379,493,694	321,063,917	58,429,777	18.2
滞納繰越分普通徴収保険料	2,142,183	2,133,321	8,862	0.4
2. 使用料及び手数料	80,300	71,600	8,700	12.2
3. 寄附金	0	0	0	0
4. 繰入金	212,135,671	194,407,850	17,727,821	9.1
5. 繰越金	8,736,561	8,845,757	△ 109,196	△ 1.2
6. 諸収入	25,370,917	23,527,803	1,843,114	7.8
合計	1,195,853,933	1,087,089,398	108,764,535	10.0

### 2. 歳出

(単位：円、%)

項目	令和4年度決算額 ①	令和3年度決算額 ②	増減 ①－②	増減率
1. 総務費	9,055,214	5,589,650	3,465,564	62.0
総務管理費	7,766,628	3,811,083	3,955,545	103.8
徴收費	1,288,586	1,778,567	△ 489,981	△ 27.5
2. 後期高齢者医療広域連合 納付金	1,116,530,429	1,016,231,886	100,298,543	9.9
3. 保健事業費	55,728,880	51,633,489	4,095,391	7.9
4. 諸支出金	5,580,463	4,897,812	682,651	13.9
合計	1,186,894,986	1,078,352,837	108,542,149	10.1

## 主要施策の成果

### 1. 歳入の概要

#### (1) 後期高齢者医療保険料

令和4年度における全体の調定額は955,512,449円で、前年度と比べて89,484,614円(10.3%)の増となった。そのうち現年度分特別徴収の調定額は566,635,796円で、前年度と比べて30,256,273円(5.6%)の増となった。また、現年度分普通徴収の調定額は383,166,795円で、前年度と比べて59,490,165円(18.4%)の増となった。保険料納付については、特別徴収(年金天引き)を基本としており、普通徴収へ切り替えを希望される場合には口座引き落としによることとして、確実な収入の確保に努めている。

一方、滞納繰越分の調定額は5,709,858円で、前年度と比べて261,824円(4.4%)の減となった。

次に、収納額については、現年度分の特別徴収は567,894,607円(還付未済額を含む)で収納率は100%、現年度分の普通徴収は379,493,694円(還付未済額を含む)で収納率は99.0%で、前年度と比べて0.2ポイントの減となった。滞納繰越分は2,142,183円で収納率は37.5%で、前年度と比べて1.8ポイントの増となった。

未納者に対しては、督促状に加えて催告書の送付、分納等の納付相談等を行い収納率の向上と医療制度運営のため公平性の確保に努めている。

#### (2) 使用料及び手数料

後期高齢者医療保険料の納期限後(督促状発送後)の納付について、木津川市後期高齢者医療に関する条例第5条の規定に基づき督促手数料80,300円を徴収した。

#### (3) 寄附金

収入実績はなく、前年度と同様0円となった。

#### (4) 繰入金

一般会計からの繰入金として、事務費に係る経費に11,775,000円、保険基盤安定負担金として166,077,671円、健診事業に係る市の負担経費として34,283,000円を繰入れた。

#### (5) 繰越金

繰越金については、令和3年度からの繰越金で8,736,561円となった。

#### (6) 諸収入

その他の収入として、後期高齢者医療保険料の延滞金51,400円、保険料還付金等1,033,159円、後期高齢者健康診査事業及び人間ドック事業等に対する補助金24,286,358円の収入があった。

## 2. 歳出の概要

### (1) 総務費

後期高齢者医療保険事業運営に伴う必要経費として 9,055,214 円を支出した。前年度に比べて 3,465,564 円 (62%) の増となった。被保険者証の発行や給付額決定通知等に係る一般管理事業費、保険料の賦課や収納にかかる経費を支出する徴収事業費、また滞納処分にかかる経費を支出する滞納処分事業費を計上しており、それぞれの事業目的に応じて消耗品費、製本費、通信運搬費、口座振替手数料等を支出に加え、窓口負担割合変更に伴う被保険者証の送付等により支出が増加した。

### (2) 後期高齢者医療広域連合納付金

京都府後期高齢者医療広域連合に対する納付金として、特別徴収及び普通徴収により徴収した保険料を 950,452,758 円、低所得者への保険料軽減にかかる保険基盤安定負担金としての後期高齢者支援金を 166,077,671 円それぞれ拠出した。

### (3) 保健事業費

被保険者の健康管理及び医療費の抑制を図るため、後期高齢者医療保険被保険者を対象とした健康診査事業と人間ドック事業、歯科健康診査事業を実施した。

健康診査事業委託料等として 37,058,738 円 (3,165 人受診、受診率 32.2%) を支出した。前年度と比べて 2,417,331 円の増 (受診者 214 人増加、受診率 0.1 ポイント増加) となった。

人間ドック事業では、事業委託料として 14,964,000 円 (516 人受診、受診率 5.4%) を支出した。前年度と比べて 2,175,000 円の増 (受診者 75 人、受診率 0.5 ポイント増加) となった。

健康診査事業と人間ドック事業の合計受診者数は 3,681 人、受診率は 37.5% で、前年度より 289 人、受診率は 0.6 ポイント増加した。

また、令和 3 年度から実施した歯科健康診査事業では、年度末年齢 76 歳の方を対象とし、503,940 円 (111 人受診、受診率 12%) を支出した。

加えてこれら事業にかかる事務経費として、通信運搬費 1,554,072 円、発送業務等委託料 1,557,401 円を支出した。

### (4) 諸支出金

過年度過誤納還付金 1,033,159 円等を支出した。

納付された保険料は当該年度に京都府後期高齢者医療広域連合に納付し、償還金支出により還付した過年度保険料については、京都府後期高齢者医療広域連合から歳入予算の諸収入で受け入れる仕組みとなっている。

参考資料

後期高齢者医療保険 被保険者数の推移

	3年度			4年度		
	4年3月末	増減	対前年度比	5年3月末	増減	対前年度比
木津川市	9,475人	451人	5.0%	10,130人	655人	6.9%
(参考) 京都府全体	384,868人	8,671人	2.3%	402,061人	17,193人	4.5%